

## 平成 24 年 9 月定例教育委員会会議録

1. 日 時 平成 24 年 9 月 20 日（木）午後 2 時 40 分～午後 3 時 50 分

2. 場 所 岸和田市立公民館 3 階 講座室 4

3. 出席者

委員長 坂田 忠義 委員長職務代理者 毛利 高二  
委員 川岸 靖代 委員 中野 俊勝 教育長 永本 定芳

4. 事務局出席者

教育総務部長	板東 正人	学校教育部長	岸田 隆博
生涯学習部長	植原 和彦	理事兼生涯学習課長	森 幸子
総務課長	藤原 芳治	学校管理課長	門林 啓之介
産業高校学務課長	直 清司	学校教育課長	植田 和幸
人権教育課長	篠本 治久	スポーツ振興課長	元廣 秀晴
郷土文化室長	南 美恵子	図書館長	佐藤 正
総務課参事	大西 謙次	総務課参事	中野 忠一

開会 午後 2 時 40 分

前回会議録について承認された。本会議録署名者に川岸委員を指名した。  
傍聴人 0 名。

### 報告第 48 号 平成 24 年度大阪府学力・学習状況調査の結果について

○ 坂田委員長

報告第 48 号平成 24 年度大阪府学力・学習状況調査の結果について、事務局から説明をお願いします。

○ 植田学校教育課長

本件は、6 月 12 日に市内小学校 6 年生・中学校 3 年生を対象に行なわれた、大阪府独自の学力・学習状況調査の結果等の報告でございます。調査内容は、各教科とも調査 A「知識」に関する調査と調査 B「活用」に関する調査でございます。本市の学力の状況は、平均正答率で大阪府と比較すると、小学校においては各教科知識に関して 3～7 ポイント、活用に関して 2～7 ポイント下回っています。また、中学校においては各教科知識・活用とも 2～6 ポイント下回っています。正答数の分布については、特に各教科活用において高位層が少なく低中位層

が若干多いという状況で、これまでの学力調査の傾向と同様、知識・技能を活用する力に課題が見られます。しかしながら、小学校・中学校ともに特に活用に関する無回答率は、これまでの学力調査と比較してもさらに減少傾向にあります。

一方、生活習慣や学習環境等では、教科の学力と深く関係している「朝食摂取」「復習の実施」などの項目では、依然として課題がありますが、「家庭や図書館における読書」の項目においては、読書に取り組む子どもの割合は増加傾向にあり、各学校において朝読書を実施している効果が表れているのではないかと考えております。

今回の調査結果については、今週中には子ども達の手元に届くようになっております。子ども達に届く個票には個人の正答率と通っている学校の正答率が記載されておりますが、本市も大阪府も学校ごとの正答率は公表しないこととしておりますので、保護者にはその旨を添えて通知いたします。

今回の調査結果を踏まえ、市教育委員会としましては、分析・考察し、課題を把握して現在行っている施策を再度見直ししながら、さらに児童生徒の学力向上を目指します。

○ 坂田委員長

説明が終わりました。質疑、意見等がありましたら発言願います。

○ 永本教育長

今回の調査結果に関して、大阪府の報道発表、本市における情報公開の日程はどのようになっていますか。

○ 植田学校教育課長

大阪府は、10月1日に市町村別の調査結果を発表する予定で、本市もこれに併せて調査結果をホームページで公開していく予定です。また、生活習慣や学習環境等の実態について保護者向けのリーフレットを作成し、10月下旬には配布したいと考えております。

○ 坂田委員長

改善に向けての取組の中で、学力向上アドバイザーの配置状況などを教えてください。

○ 植田学校教育課長

この取組は、児童生徒の基礎基本の定着と学習意欲の向上、知識などを活用・表現する力の育成に寄与できる退職教員等を学力向上アドバイザーとして小中学校に派遣し、授業研究や校内研修における指導助言を通じて、各学校が取り組む学力向上に資することを目的としております。平成23年度からの取組で、平成23年度は5校に配置し、平成24年度は16校に配置しております。

○ 坂田委員長

例えば、児童の学習意欲の向上と学習習慣の定着を図るため、放課後や長期休業日中に自主学習を支援する自学自習力育成事業（放課後学習）など、学力向上に向けて様々な取組をされていますが、もっと保護者にこのような取組をアピールすることも必要ではないかを思います。

○ 岸田学校教育部長

この取組に関しては、1年生から6年生までを対象にしている学校は少ないです。だいたい3年生からが多いです。例えば、放課後の学習支援では、対象とした学年の保護者に取組の目的や希望調査を記載したプリントを全員に配布し希望者を募っております。希望者が多い場合は定員を設けて実施し、参加できなかった児童にも同じ問題のプリントを配布しております。各学校から保護者への案内により、取組内容や取組の目的について理解されていると考えております。

○ 川岸委員

児童数の少ない学校では、希望者全員に放課後学習を実施していただいている学校もあり、子どもたちは学校で宿題を見てもらえると喜んでいきます。

○ 坂田委員長

様々な取組を市民に開示する場合、あまり難しい行政用語を使わずに、取組内容が具体的にイメージできるように配慮されたほうがいいと思います。

○ 中野委員

今回の分析の結果や改善のポイントなど、わかりやすく的確に示していただいていると思います。また、改善策についても今年度新たな取組を追加され適切な内容になっていると思います。本市の調査結果ですが、大阪府と比べると小学校、中学校合わせて概ね2、3%～6、7%下回っており、昨年より若干幅が広がっているように感じます。先に実施された全国学力調査においては、都道府県別の調査結果ですが、地域格差が縮小したといわれており、大阪府も小学校の算数Aでは全国平均を上回り、他の教科についても差が縮小したようです。一方、全国的には上位と下位の固定化がされている状況が報告されています。このような中、今回の調査結果概要には、「これまでの学力調査の傾向と同様、知識・技能を活用する力に課題が見られます」とあります。このような状況が続くようであるならば、各学校でいきる力を涵養し、深く浸透させる工夫が必要ではないかと考えます。つまり、各学校での教育活動の中で思考力、判断力、表現力等を育成しますが、得た知識を家庭や地域の協力を得て生活の中に活かしていくという取組が必要ではないかと考えます。

○ 永本教育長

関連して申しますと、子ども達の自主性を伸ばし実践力をつける場合に、つつい手を差し伸べてしまうことが多いように感じます。少し我慢をして日常における実践力をつけさせてはどうかと思えます。

○ 川岸委員

先生方の中には、修学旅行の行程を変えたり、運動会の種目を変えたりと工夫を凝らしている先生もいて、そうすることによってクラス、学年が活気づいているという話も聞きます。

○ 中野委員

子ども達を活気づけるには、先生方に頑張ってもらくとともに、家庭においても自主性を大事にする環境が必要であり、また学校においても、もっと学校を開いて校内外の施設や人材

の活用が大事だと考えます。

○ 岸田学校教育部長

外部の人材の活用については、以前に比べますと増えてきております。事前に設定したゲストティーチャー的なものではなく、もう少し気軽に来校していただき子ども達と接触してもらう機会が増え、子ども達との距離も縮まっているように感じます。

○ 坂田委員長

地域の方々が学校を訪れ社会通念を学校に持ち込むことは大事なことであると思います。

**報告第 49 号 岸和田市中学校総合体育大会について**

○ 坂田委員長

報告第 49 号岸和田市中学校総合体育大会について、事務局から説明をお願いします。

○ 植田学校教育課長

8月10日から9月5日にかけて総合体育館等において中学校総合体育大会を開催しました。今年度は運営に関し、養護教諭の参加や、スポーツ振興課ですべての会場にAEDを配置してもらうなどの支援をしていただきました。各種目の成績については別紙のとおりですが、関連しまして、生徒のクラブ活動参加状況をさせていただきます。7月1日現在の状況ですが、運動部に参加している割合が約52%、文化部が約15%で、全体で7割弱の生徒がクラブ活動に参加している状況です。

○ 坂田委員長

説明が終わりました。質疑、意見等がありましたら発言願います。

○ 中野委員

全国大会に出場する種目はどのようなものがありますか。

○ 植田学校教育課長

今年度は、柔道(個人)が出場しており、例年はソフトボール、合唱がよく出場しています。クラブ活動に加えて、学校施設開放事業などで地域の方々に指導していただき力を伸ばしているものもあります。

**報告第 50 号 平成 24 年度公民館等まつりについて**

**報告第 51 号 平成 24 年度岸和田市青少年問題協議会事業について**

**報告第 52 号 平成 24 年度市民プールの利用状況等について**

**報告第 53 号 平成 24 年度初心者水泳教室の実施状況等について**

○ 坂田委員長

報告第 50 号から報告第 53 号までの 4 件は、書面での報告です。なにかご質問等ございませんか。

○ 坂田委員長

特にないようですので、次に進めます

**報告第 54 号 岸和田市市制施行 90 周年記念事業 岸和田城天守閣展示「岸和田市の 90 年」について**

○ 坂田委員長

報告第 54 号岸和田市市制施行 90 周年記念事業 岸和田城天守閣展示「岸和田市の 90 年」について、事務局から説明をお願いします。

○ 南郷土文化室長

本件は、10 月 3 日から 12 月 2 日まで、岸和田城天守閣 2 階展示室において、岸和田市市制 90 周年を記念して、企画展「岸和田市の 90 年」を開催するものです。内容は、大正 11 年の市制施行以後、数度の市町村合併を経て市域が拡大してゆく経緯や、市内の風景の移り変わりなど、岸和田市の 90 年のあゆみを古写真や関係資料によってたどるものです。広報きしわだ 10 月号、市ホームページに掲載するとともに、ポスター・ちらしを作成し市内外関係機関に掲示・配布を依頼し周知してまいります。

○ 坂田委員長

説明が終わりました。質疑、意見等がありましたら発言願います。

○ 永本教育長

90 周年記念事業には、このほかに市内 11 中学校の生徒代表を議員とする「中学生議会」、「濱田青陵賞 25 周年記念講演会」、小学校 5 年生に 10 年後の自分に向けてメッセージをかいでもらう「未来へのメッセージ事業」などを教育委員会で実施しております。

○ 他にないようですので、議案に移ります。

**議案第 38 号 委員長の選任について**

○ 坂田委員長

議案第 38 号委員長の選任について、事務局から説明をお願いします。

○ 藤原総務課長

坂田忠義委員長が、9 月 30 日をもって委員長の任期が満了となりますので、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第 12 条第 1 項の規定により、委員長の選任について協議をお願いするものでございます。

委員長の選任については、同法第 12 条第 1 項及び岸和田市教育委員会規則第 3 条第 1 項により、教育長を除いた委員のうちから、選挙により選出となっております。なお、同委員会規則第 3 条第 3 項には、「全員異議がないときは、指名推薦によることができる」となっています。よろしく願いいたします。

○ 坂田委員長

説明が終了しました。それでは委員長の選出についてどのようにさせていただきますでしょうか。

- 永本教育長  
指名推薦でいいと思います。
- 坂田委員長  
指名推薦でというご発言があり、皆さんの賛同を得ましたのでそのようにさせていただきます。どなたか推薦をお願いします。
- 永本教育長  
中野委員にお願いしたいと思いますが、委員の方々いかがでしょうか。
- 各委員 異議なし
- 坂田委員長  
それでは、ご賛同いただきましたので、中野委員に委員長をお願いします。

#### 議案第 39 号 委員長職務代理者の指定について

- 坂田委員長  
議案第 39 号委員長職務代理者の指定について、事務局から説明をお願いします。
- 藤原総務課長  
地方教育行政の組織及び運営に関する法律第12条第 4 項の規定及び岸和田市教育委員会規則第 3 条第 2 項及び第 3 項により、委員長の選出に準じ、教育委員会の指定する委員が委員長職務代理者となりますので、その指定についてお願いいたします。
- 坂田委員長  
説明が終わりました。委員長の選出に準じ指名推薦ということでいかがでしょうか。
- 各委員 異議なし
- 坂田委員長  
川岸委員に委員長職務代理者をお願いしたいと思います。
- 各委員 異議なし
- 川岸委員  
ご賛同いただきましたので、委員長職務代理者をお受けいたします。
- 坂田委員長  
ありがとうございました。今後ともよろしくお願いいたします。  
本日、予定していた案件は以上ですが、その他なにかございませんか。
- 坂田委員長  
他にないようですので、これをもちまして、9月の定例教育委員会は閉会とさせていただきます。

閉会 午後 3 時 50 分

本会議録に相違ないことを認め署名する。

委員長

署名委員